

事務事業名		社会教育総務事務		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	生涯学習課
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	生涯学習推進係
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8261
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	1目	社会教育総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	青少年や成人に対する組織的な教育活動の充実が図られる。
現状・課題	社会教育委員活動を遂行している。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	社会教育法、社会教育委員条例		
事務事業概要	社会教育委員活動及び社会教育事業の推進を図る。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	社会教育活動をする委員の数		10名	

事務事業インプット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		450,000	667,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		450,000	667,000	480,000
決算（見込）額 A			円	388,966	509,510	—
財源内訳	国庫支出金	円		0	0	0
	県支出金	円		0	0	0
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		0	0	0
H29は予算額	一般財源	円		388,966	509,510	480,000
正規職員数			人	0.95	0.95	0.94
人件費 B			円	6,280,450	6,276,650	6,210,580
総事業費 A+B			円	6,669,416	6,786,160	6,690,580
市民1人当たりコスト			円	151	155	154

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
社会教育委員活動をする委員の数		維持	目標	10	人	10	人	10	人
			成果	10	人	10	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	社会教育活動の充実を図るため、社会教育委員の委員を維持する必要があるため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	例年どおり実施						

